

# 「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕 事 の 内 容	公園管理事業				
担当部署・課長名	環 境	課	緑化推進	係	課長名 宮鍋 和志

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。		施 策 番 号	4 - 5	-
【施策名】 緑の保全・創出		総 合 計 画 書 (ページ)	91	

予算名	款 8 土木費	項 3 都市計画費	目 3 公園費	事業 1 公園管理事業費
-----	---------	-----------	---------	--------------

1 この仕事の目的	<b>① 誰（何）を対象にしていますか。</b> すべての公園利用者	→	<b>① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）</b> 全市民
	<b>② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]</b> 一人でも多くの市民に公園を利用してもらい、健康で快適な生活を営んでもらう。	→	<b>② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）</b> 公園を利用した市民数（15歳以下の市民）
	<b>③ そのために何をしましたか。</b> 年間を通じた清掃、除草、樹木剪定、害虫駆除及び遊具の点検、補修の維持管理。	→	<b>③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）</b> 清掃 年7回 除草 年2回 樹木剪定 年1～2回（高中木2,520本・低木11,552㎡・藤397㎡） 害虫駆除（発生の都度）

		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	人 86,044	85,857	85,698	/	/
	成果指標	②の数値	人 12,416	12,240	12,083	/	/
	目 標	②の目標値				/	/
			目標値設定の考え方				
	活動指標	③の数値	㎡ 50,714,693	51,604,240	57,938,000	/	/

3 経費	事業費（実績）		円	103,145,957	107,357,561	122,281,624	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。（退職手当組合負担金、共済費も含む。）	
	財源	一般財源	円	88,393,230	97,486,231	79,833,626		
		特定財源	円	14,752,727	9,871,330	42,447,998		
			(うち受益者負担)	円				
	人件費 (目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.5	1.5	1.5		
		所要人数(再任用)	人	1.5	1.5	1.5		
事業費+人件費		円	121,281,428	124,267,061	139,176,124			

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期（開始年度）、何を目的に開始していますか。
	・都市公園の設置は、昭和44年から始まっている。 ・公園は、潤いを感じられる都市づくりを進めるには、市街地にバランスよく公園の配置が必要である。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。
	・新青梅街道以北の地域には公園数が少なく、公園の設置要望が多いが、財政面の問題もあり対応できていない状況である。

仕事の内容	公園管理事業			
担当部署・課長名	環境	課	緑化推進	係 課長名 宮鍋 和志

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>サッカーや野球ができる公園の設置要望</li> <li>遊具の適切な更新</li> </ul>			
6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）			
	取組みは無い	取組手法	⑧ その他（ボランティア） 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点 機会を捉えボランティアの現状の情報を発信してゆく。			
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の維持管理が主な業務となっており、公園施設の充実や新規公園設置等が出来ていない状況であった。</li> </ul>			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。			
8 今後の方向性	(3)(2)を踏まえた今後の課題			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化による更新</li> <li>96公園・18こども広場の包括的な維持管理</li> </ul>			
	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）			
8 今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>96公園、18こども広場、計116ヵ所について、利用者の満足度を上げる為にも、効率的・効果的な管理が必要となるため、包括的管理委託等の手法を検討し、除草、清掃、剪定及び修繕等を含め全体的な管理をしていく。</li> </ul>			
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>包括的管理委託等を実施している自治体及び業者への調査</li> <li>費用の確保</li> </ul>			
8 今後の方向性	(3)改革・改善案による期待成果			
	上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。			
成果	成果を向上させる。		経費	仕事の経費を増加させる。